

香りのある木。ヨーロッパでは香料にも。

< 植物名 >

ニンジンボク
イタリアニンジンボク

水やり

土の表面が乾いたら、たっぷり水を与える。

置き場所

日当たりのよい場所で管理する。

用土肥料

特記事項なし。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

実生によってふやす。

冬越し

無霜地帯なら越冬できる。

使い方

学名 Vitex agnus-castus

英名

属名 ハマゴウ

科名 シソ

性状(分類) 低木

原産地 地中海沿岸～中央アジア

花の色 淡紫、白

開花期 7～9月

購入時期

草丈 2～3m

ID 818

季節 夏 秋

JFコード 28074



冬越しと置き場所

日当たりのよい場所で管理する。無霜地帯なら越冬できる。

その他の解説

特徴1

270種あるうち、2種が日本に自生している低木。土の表面が乾いたら、たっぷり水を与える。

特徴2

270種あるうちの多くが熱帯地方に分布し、そのうちハマゴウなど2種が日本に自生している。明治中期に日本に渡来したセイヨウニンジンボクは、小さな淡紫または白色の花をつける。葉の裏面は灰白色をしている。全株に香気があり、ヨーロッパでは果実を香料にしている。